

普天間飛行場
返還後の
まちづくりを

普天間飛行場の跡地を考える

若手の会

一緒に考えませんか



「若手の会」発足の経緯

「普天間飛行場のまちづくりを成功させるためには、若い世代が主体的に考え、行動していくことが重要」との地主会等から要請・期待を受け、宜野湾市の「関係地権者等の意向醸成・活動推進調査業務」の中で平成14年に発足した組織です。

活動の目的

地権者側の提言組織として、普天間飛行場の跡地利用に対する意見を発信することで、より良いまちづくりを実現する事を活動の目的としています。

主な活動内容

- 平成24年度に策定された普天間飛行場跡地利用における「全体計画の中間取りまとめ」をもとに話し合いをしています。
- 令和元年度は、「普天間飛行場跡地利用計画策定にかかる計画分野別検討」をテーマに検討していきます。



定例会の様子



視察会の様子

新メンバーを募集しています!!

- 普天間飛行場の地権者、その家族であれば、どなたでも「若手の会」のメンバーとすることができます。
(年齢は問いません。)
- 毎月第2火曜日の午後7時15分から2時間程度、宜野湾市役所にて定例活動をしています。

問合せ

本会の活動に興味・関心のある方は、宜野湾市まち未来課までご連絡下さい。

土地先行取得事業を実施しています

宜野湾市と沖縄県では、普天間飛行場返還後の跡地において、新たな住みよいまちづくりを進めることを目的に、早い段階から公有地（学校用地、道路）を確保するため、「沖縄県における駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用の推進に関する特別措置法」に基づく土地先行取得事業を実施しています。詳しくは宜野湾市ホームページをご覧ください。



【地権者支援情報誌「ふるさと」発行元】

宜野湾市役所 基地政策部 まち未来課
〒901-2710 沖縄県宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 098-893-4401(直通) FAX 098-892-7022

普天間飛行場跡地利用に係る情報は、宜野湾市ホームページや情報提供窓口（宜野湾市基地政策部まち未来課）でも提供しております。情報収集や跡地利用に係る要望・ご意見を述べる場としてお気軽にご利用ください。



ふるさと

vol.50

2019 November
発行

宜野湾市基地政策部まち未来課

地権者支援情報誌「ふるさと」では、普天間飛行場跡地利用に係る最新情報をお伝えします。

宜野湾市では、普天間飛行場の跡地利用に向けて沖縄県と共同で跡地利用計画の検討を進めているほか、地権者等の合意形成活動や土地の先行取得に取り組んでいます。今年度の合意形成活動では、「普天間飛行場の跡地を考える若手の会」への活動支援や字別意見交換会、まちづくりの先進事例視察、講師を招へいした講座を通して学べる“まちづくり講座（全3回）”を引き続き実施します。

跡地開発事例特集

アワセゴルフ場地区

基地返還後の跡地利用と住民の関わりについて

沖縄県内で既に返還された米軍基地について、跡地開発はどのように行われたのでしょうか？また、跡地開発に影響を受ける基地周辺の住民は跡地開発にどのように関わっていったのでしょうか？普天間飛行場返還後の跡地利用の参考となる「アワセゴルフ場地区」についてご紹介します。

アワセゴルフ場地区の変遷

アワセゴルフ場地区は戦後、米駐留軍のゴルフ場として利用されていました。当地区は、平成22年に返還され、平成25年から北中城村アワセ土地区画整理組合による「アワセ土地区画整理事業」が行われており、令和元年度に完了の予定となっています。

地区内には、大規模商業施設や総合病院、分譲マンション等、大規模な民間施設が立地しています。さらに、多目的アリーナの整備も進められており、「沖縄県中部圏域における広域交流拠点」及び「北中城村の新たな顔となる拠点」の形成に向けたまちづくりが進められています。

地権者の意向反映

基地返還後の跡地での事業推進にあたっては、地権者の合意形成は欠かせないものとなります。アワセゴルフ場地区では、約7割の地権者の「返還後も土地を貸したい」という意向にもとづき、大規模な共同利用街区へ大規模商業施設を誘致し、地権者の意向を反映させた跡地利用が実現しています。



【出典】沖縄県HPをもとに作成

次のページに続きます

動く！普天間飛行場跡地未来予想図のご紹介

みんなで考え、動き出している跡地利用計画の様子を動画でご覧いただけるサイトです。

▶ 二次元コードで簡単アクセス



▶ 「普天間未来予想図」で検索

普天間 未来予想図

検索

▶ URL を直接入力

<http://www.pref.okinawa.jp/futenma-mirai/>



字別意見交換会

普天間飛行場跡地利用計画に対する
地権者の皆さまのご意見をお聞かせください！

別途郵送にてご案内差し上げておりますが、下記日程で字別意見交換会を開催いたします。



昨年度の様子

意見交換会当日は、跡地利用計画の策定に向けた取組み内容について、ご紹介させていただきます。その後、地権者の皆様との意見交換を予定しています。ぜひご参加ください。

字別意見交換会の内容

1 普天間飛行場跡地利用計画策定に向けた取組みについて

2 普天間飛行場の跡地利用計画策定に向けた「計画内容の具体化」に関する取組について

3 小グループに分かれての意見交換

普天間飛行場の跡地を考える
若手の会が分かりやすく説明します！



普天間未来予想図の
プロモーションビデオを放映します！



グループに分かれて、
計画に対する意見交換を行います！

スピーディーな事業推進のヒミツ

アワセ土地区画整理事業の概要

- 事業手法：土地区画整理事業
- 面積：約 47.9ha
- 権利者数：約 400 人
- 事業期間：平成 25 年度
～令和元年度

本地区は、返還から土地区画整理事業完了までの期間が約 9 年と他の軍用地跡地の再開発と比べ、短期間での跡地活用が進められています。

その背景には、返還前より跡地活用についての地権者への意向把握を行ったことや、定期的な勉強会においてまちづくりの方針や土地活用方法などの議論等を進めていたことがあります。また、土地区画整理事業にあたっては、準備段階から換地業務の実務に着手し、ほとんどの地権者からの申出による換地を行ったことも早期事業展開の鍵となっています。

前のページの続き

普天間 飛行場跡地 まちづくり講座

参加
無料

普天間飛行場跡地利用の検討は着々と進んでいます。返還後のまちづくりを進めるにあたっては、地権者の皆さまの参加がとても重要となります。皆さまと一緒に普天間飛行場跡地の未来をつくっていくために、まちづくりについて学べる講座を開催いたします。

『普天間飛行場跡地返還後のまちづくりで大切なこと』

どなたでも
参加できます！

～銘苅新都心自治会における地域コミュニティの形成と取組みを事例として～

米軍基地の跡地利用によって新しく創られたまち。そこは、先祖代々から受け継いだ土地を持つ地主、県内や県外から移り住む人、働きに来る人など、多様な人たちが暮らす場所となります。安心安全で住みよい環境としていくためには何が大切か、新都心の居住者として開発後の地域づくりに積極的に取り組んでいる銘苅新都心自治会長の前原信達さんを講師にお招きして、参加者の皆さまと一緒に考えていきます。

日時（予定）	場所（予定）	内容（予定）
1/18（土） 14：00～16：00	宜野湾市役所 別館 3 階 第一会議室	講座（前原信達氏と池田孝之氏による対談） 銘苅新都心自治会の取組みを通して、まちづくりにおける地域コミュニティの大切さ、作り方を学びます。
2/ 1（土） 14：00～16：00	銘苅新都心地区 集合場所： ゆいレール おもろまち駅 ペデストリアンデッキ	フィールドワーク（前原信達氏による案内） 地域の歴史・文化・自然について案内していただき、まちづくりにどの様に活用されているのかを学びます。
2/15（土） 14：00～16：00	宜野湾市役所 別館 3 階 第一会議室	意見交換（ワークショップ形式） 普天間飛行場の跡地利用を進めるにあたって重要なことは何かを意見交換してまとめます。

●3回連続講座です。可能な限り全ての回へのご参加をお願いします。 ●開催場所・講座内容等については変更が生じる可能性もあります。あらかじめご了承ください。 ●開催が近づきましたら市ホームページにてご案内いたしますので、日時や会場等をご確認いただきますようお願い致します。

お問い合わせ 宜野湾市役所 まち未来課 電話：098-893-4401（直通）
申し込み窓口 基地政策部 担当：東江、高良 メール：kichi01@city.ginowan.okinawa.jp

アワセゴルフ場地区関係者との意見交換会

平成 27 年度に開催した、まちづくりの進め方と地権者の関わり方等をテーマにアワセゴルフ場地区関係者の方々と意見交換会を行った際の内容についてご紹介します。

Q 地主の意向にもとづいたまちづくりに大事なことは？

- 地権者自らがどう土地を活用するかを考えないとうまくいかない。
- アワセゴルフ場地区のまちづくりは、はじめからオーダーメイド型であり、勉強会等で地権者と情報を共有しながら進めてきた。

Q 大規模商業施設を誘致した決め手は？

- 企業側の提案が土地利用計画の内容と合致したためである。



意見交換会の様子